

<株式会社ナイスケア 様>

上映日:2017/10/24(火) 場所:目黒区パーシモン小ホール(東京都目黒区)



会場の様子



受付の様子

こんなにも感動の涙で帰られる方がいる研修会はなかったなので、ビックリしています。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

社内研修以外に関係者を招いての大型研修を年に2回実施しています。“介護現場が元気になれる研修”を目的として、今回は、映画上映という新しい取り組みを企画し、広く地域の方への声掛けも出来ました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

社内の各部責任者で構成されたメンバー10名です。企画、立案から当日の進行まで実行委員会で進めました。

●協力の得られた団体はありましたか？

姉妹会社として、ケアメイト大岡山(居宅支援事業所と家政婦紹介所)があります。ポスター等は社内掲示が主ですが、地域の方への広報などは、双方で協力して実施しました。

●資金はどのように捻出しましたか？

社内の研修計画として、毎年の予算に組み込まれています。

●地域へどのように告知をしましたか？

ポスター掲示は社内のみですが、毎回、登録ヘルパーへはハガキでの参加確認をしています。今回は地域の方への広報用に映画チラシを活用し、より分かりやすく内容を伝える事が出来ました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

社内研修という事で参加ノートの記入を義務付けています。圧倒的に多かった感想として「いい映画ですね」「今回、来られなかった人にも観てほしい」「初心に還って良かった」など現場経験者からのうれしい感想でした。

今まで、様々な社内研修を行って来ましたが、こんなにも感動の涙で帰られる方をお送りする事はなかったなので、開催側もビックリしています。仕事を始めた当時の思いと、主人公と自分とをダブらせて観ていた方もいたようで、研修後のノートには「自分も同じ経験をしたことが思い出された」と書いていた方もいます。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

難しい研修を数多くするより、映像で“感動する心”を伝えることが出来たと思います。良い映画が心を育て、また人に伝わっていくことで、介護という職場を知ってもらう機会になればと思います。



山国プロデューサーが登場

ご担当者:山崎 美智緒さん

株式会社ナイスケア

<http://www.nice-care.co.jp/index.html>

高齢者在宅サービスとして、居宅支援、訪問介護、訪問看護、通所介護、福祉用具、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、障がい者の在宅サービスも実施。